

プログラム 1日目

I. 2月28日(月) 国際シンポジウム (英語での発表：同時通訳付き)

- 9:45 開会
- 9:50 学長挨拶
- 10:00 基調講演1 **イノベーション創出ダイナミズムの解明・モデル化:応用システム分析によるアプローチ**
- (1) リーン・ホーダイク (国際応用システム分析研究所<IIASA>所長)
COEの実践例としてのIIASA: その示唆するもの
- (2) アーノルフ・グリューブラー (IIASAプロジェクトリーダー、エール大学客員教授)
イノベーションとインスティテューションとの共進化ダイナミズム
- 12:00 ランチ
- 13:30 基調講演2 **インスティテューショナル技術経営学:その国際的意義**
- タレク・クハリル (国際MOT学会<IAMOT>会長)
- 14:30 コーヒーブレイク
- 14:45 **ゼネラルセッション(1)**
- イノベーションとインスティテューションとの共進化ダイナミズム:日・米・独・印・中比較**
- (1) 渡辺 千仞 (東工大 経営工学 教授)
日本の共進ダイナミズム
- (2) チャーラ・グリフィー・ブラウン (ペッパーダイン大学グラジアディオ 経営大学院 助教授)
米日中小企業のインスティテューショナル・イノベーション
- (3) ローランド・キルヒャー (シーメンス株式会社 技術推進室室長、東工大 特任教授)
欧州の視点
- (4) ヴィニー・ジャウハリ (インド国際経営技術大学 教授)
インドの新たな挑戦
- (5) 朱 兵 (清華大学 産業エコロジーセンター 助教授)
中国のインスティテューショナル・イノベーション
- 16:25 コーヒーブレイク
- 16:40 **ゼネラルセッション(2)**
- ロジスティックスのインスティテューショナル視点**
- (1) ダニエル・ガイド (ペンシルベニア州立大学 助手)
閉ループサプライチェーン:現状と展望 (Part 1)
- (2) ルーク・ファン・ワーセンホフ (仏経営大学院<INSEAD>オペレーションマネジメント教授)
閉ループサプライチェーン:現状と展望 (Part 2)
- (3) 中島 健一 (大阪工業大学 助教授)
確率の変動を考慮した生産・物流システムの最適化
- (4) 曹 徳弼 (東工大 経営工学 助教授)
- 18:00 閉会
- 18:15 レセプション
- 百年記念館 フェライト会議室
- (参加費として2,000円を申し受けます。)

プログラム **2日目**

Ⅱ. 3月1日(火) (日本語での発表：通訳付き)

10:00 開 会

10:05 **基調講演1 戦略的技術経営のすすめ — 市場と技術の相関が読める人材の育成**

植之原 道行(多摩大学名誉教授、元日本電気副社長)

11:05 **インスティテューショナル技術経営学と統合無形財産としてのブランド**

菊池 隆(東工大 特任教授)

12:00 ランチ

13:30 **基調講演2 日本経済の構造改革 — インスティテューショナル技術経営学のソース**

永谷 敬三(流通科学大学学長)

14:30 コーヒーブレイク

14:45 **パネルディスカッション**

インスティテューショナル技術経営教育 — オン・ビジネス・インスティテューショナル技術経営への道

安田 洋史(株式会社東芝 セミコンダクタ社提携・戦略担当部長、東工大 特任教授)

保々 雅世(マイクロソフトビジネスソリューション本部 業務執行役員本部長、東工大 特任教授)

ローランド・キルヒャー(シーメンス 技術推進室室長、東工大 特任教授)

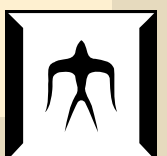
増田 達夫(石油公団理事、元国際エネルギー機関<IEA> 石油市場・緊急時局長、東工大 特任教授)

安達 俊行(NECパーソナルプロダクツ株式会社 執行役員、東工大 特任教授)

鮫島 正洋(内田・鮫島法律事務所 弁護士、東工大 特任教授)

菊池 隆(東工大 特任教授)

17:30 閉 会



基調講演者のプロフィール



リン・ホーダイク（国際応用システム分析研究所〈IIASA〉所長）

- 1973年にVrije Universiteit AmsterdamよりPh.D.
- 同大学環境研究所所長、IIASA酸性雨プロジェクトリーダー、統合評価モデリングに関するUN/ECEタスクフォース議長、アムステルダムのWageningen大学における環境システム分析会議議長
- ホーチミン市Van Lang大学教授、北京市清華大学教授
- オランダ科学組織の社会科学協会議長など要職を歴任
- 2002年より現職



アーノルフ・グリュブラー（IIASAプロジェクトリーダー、エール大学客員教授）

- ウィーン工科大学よりPh.D.
- IIASAへは1976年入所。エネルギーシステム・プログラム、新技術移行プログラム等でリーダーを務める。
- エール大学森林環境研究学部客員教授、研究テーマは、エネルギー、運輸、通信システムを核とした技術および環境の歴史と将来。
- オーストリアのGraz工科大学客員教授。ロシア自然科学アカデミー会員
- Technological Change and the Environmentなど著書、論文多数



タレク・クハリル（国際MOT学会〈IAMOT〉会長）

- 1969年にテキサス工科大学より経営工学Ph.D.
- フロリダ州Registered Professional Engineer
- フロリダ州の大学教育に30年以上関与。フロリダ州立大学、マイアミ大学などで教鞭をとる。1977年よりマイアミ大学終身教授。マイアミ大学経営工学部長、大学院学長も務める。
- 同大学大学院にて多くの工学分野、学際的なプログラムを開発。
- 技術経営および人間工学の分野において世界的な名声を得る。



植之原 道行（多摩大学名誉教授）

- 日本大学工学部電気工学科卒業。オハイオ州立大学よりPh.D.、東北大学工学博士
- ベル研究所研究員、マイクロ波超低雑音増幅器の開発と衛星地上局、米大陸防衛レーダー網への実用化を体験
- 日本電気にて中央研究所所長、取締役副社長最高技術経営者などを歴任。
- 科学技術庁科学技術会議、通産省産業構造審議会、郵政省電気通信技術審議会各委員、電子情報通信学会などの役員を歴任。日本工学アカデミー、全米工学アカデミー、スウェーデン工学アカデミー各会員
- 「戦略的技術経営（MOT）のすすめ」など著書多数



永谷 敬三（流通科学大学学長）

- 一橋大学経済学部卒業。大蔵省勤務を経て、米国ブラウン大学にて経済学博士号取得
- プリティッシュ・コロンビア大学教授、神戸大学経済学部教授などを歴任。
- プリティッシュ・コロンビア大学名誉教授
- 東京大学、筑波大学、神戸大学、江蘇農業大学（中国）客員教授、ハノイ国立経済研究所顧問を歴任
- 「これからだ!日本経済」、「日本経済学」、Monetary Theory, Macroeconomic Dynamics、「金融論」、Political Macroeconomics, Japan and the West : The Perception Gapなど著書多数。

講演者のプロフィール



渡辺 千仞 (東京工業大学 経営工学 教授)

- 東京大学工学部都市工学科卒業。東京大学より博士(学術)
- 通産省工業技術院技術審議官、国際応用システム分析研究所 (IIASA) 技術顧問
- 専門は技術システム論。著書、共著に「技術革新の計量分析」、「技術経済論」など



チャーラ・グリフィー・ブラウン (ペッパーダイ大学グラジアディオ経営大学院 助教授)

- ハーバード大学BA、オーストラリア、クイーンズランドのグリフィス大学より技術経営、科学技術政策分野でPh.D.
- この間、科学技術振興機構より支援を得る。フルブライト奨学制度により名古屋大学および宇宙開発事業団に留学
- 東京工業大学経営工学助教授も務めた。技術移転、技術開発コンサルタントとして国際的に活躍



ローランド・キルヒャー (シーメンス株式会社 技術推進室室長、東京工業大学 特任教授)

- ドイツ、テュービンゲンのエバーハルト・カール大学にて理論原子物理学専攻。物理学博士(1981)
- 東京理科大学にも在籍。専門は技術開発マネジメント、技術経営、技術開発システムの国際比較など
- シーメンスにて、エネルギー・イノベーション・センター主任研究員、北京における技術推進センター所長などの要職を歴任



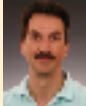
ヴィニー・ジャウハリ (インド国際経営技術大学 教授)

- デリーのIITより電子工学分野で学士、MBAおよびPh.D.(アントルプルナーシップ分野)、国連大学ポストドクフェロー
- インド国際経営技術大学の発行するJournal of Services Research誌の編集長
- 学術誌における論文、国際会議における報告多数。ビジネス戦略論の著作もある



朱 兵 (清華大学 産業エコロジーセンター 助教授)

- 北京の清華大学より化学工学分野で修士、東京工業大学より博士(工学)
- 国際応用システム分析研究所リサーチスカラー(環境共存エネルギープロジェクト)、東京工業大学経営工学客員教授
- 専門は、技術経済、エネルギー・環境経済シナリオ、産業生態学



ダニエル・ガイド (ペンシルバニア州立大学 助手)

- 専門はサプライチェーンおよび情報システム。現在は閉ループサプライチェーンマネジメントの研究に注力
- INSEAD客員研究員
- グローバル企業に対するコンサルティング実績も豊富



ルーク・ファン・ワーゼンホフ (INSEAD経営大学院 オペレーションマネジメント教授)

- 専門はオペレーション、SCM、品質管理など。現在は閉ループサプライチェーン、災害管理などに注力
- Operations Management誌の上級編集者
- Production and Operations Management、Technology and Operations Review誌などの副編集長



中島 健一 (大阪工業大学 助教授)

- 1995年、名古屋工業大学より博士(工学)
- 研究対象は、JIT生産システム、環境問題、在庫システムの最適化、マルコフ連鎖など
- 経営工学会誌編集委員、関西支部運営委員



曹 徳弼 (東京工業大学 経営工学 助教授)

- 1992年、東京工業大学より工学博士
- 専門は生産管理、ロジスティクス、生産戦略、スケジューリング、SCMなど
- 日本経営工学会学雑誌の副編集長



安田 洋史 (東芝 セミコンダクタ社提携・戦略担当部長、東京工業大学 特任教授)

- 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻終了、MIT経営大学院よりMBA、東京工業大学より博士(工学)
- 専門は企業競争戦略、技術提携、共同研究開発プロジェクト、新規事業開発、半導体産業分析など
- 東京工業大学大学院社会理工学研究科長賞受賞



保々 雅世 (マイクロソフト ビジネスソリューション本部 業務執行役員本部長、東京工業大学 特任教授)

- 米国カーネギーメロン大学経営大学院よりMBA。東京工業大学大学院社会理工学研究科経営工学専攻。博士(学術)
- 専門は、情報技術の革新的活用、ERP、CRM、SCM等のBusiness Solution Packageにおける開発戦略など
- IBM、SAPジャパン ディレクターを経て、ウィリアムソン・ジャパン社長、2004年より現職



増田 達夫 (石油公団理事、元国際エネルギー機関 (IEA) 石油市場・緊急時局長、東京工業大学 特任教授)

- 慶応義塾大学法学士、ケンブリッジ大学歴史学部文学士。専門は国際地政学など。
- 外務省アジア局等を経て、通商産業省資源エネルギー庁石油企画官、日本貿易振興会 (JETRO) 企画部長などの要職を歴任
- アジア太平洋エネルギー研究センター所長、ダボス会議タスクフォースメンバー



安達 俊之 (NECパーソナルプロダクツ株式会社 執行役員、東京工業大学 特任教授)

- 東京工業大学大学院理工学研究科経営工学専攻修了、博士(工学)
- 専門は、生産管理、開発管理、SCM、CRMなど
- 日経品質管理文献賞受賞



鮫島 正洋 (内田・鮫島法律事務所 弁護士、東京工業大学 特任教授)

- 東京工業大学工学部金属学科卒
- 専門分野は特許訴訟、ライセンス交渉、各種公的会議委員
- 知財権と技術・ビジネス・法律をリンク、その視点からの企業価値を向上させる新リーガルサービスを展開



菊池 隆 (東京工業大学 特任教授)

- 東京大学文学部西洋史学科卒。スタンフォード大学より経営学修士(MBA)
- 専門は、無形財産論、ブランド論、経営戦略論。経済誌等へ寄稿多数。4月に「ブランド—無形財産論」上梓予定
- 商船三井、A.T.カーニー、英系ブランドコンサルティング会社などを経験。企画経営系実務、コンサルティング経験豊富

